



2学期が始まりました!!



生徒のみなさん、夏休みはどうでしたか？大きな事故やケガはありませんでしたか？この夏も、全国各地ではいたたまれない事件や事故が相次いでいましたが、みなさんはお世話になっている人に感謝の気持ちをもって接し、自分の命、他人の命を大切にして夏休みを過ごしてくれたことと思います。そして、今日またこうしてみなさんの元気な姿を見られたこと、無事に2学期がスタートできたことを大変嬉しく思います。

今回は、コロナが5類に移行して4年ぶりの夏休みとなり、ゆっくり家族との時間を過ごした人、スポーツや勉強、自分の趣味に打ち込んだ人、それぞれ有意義な夏休みを過ごせたことでしょう。

2学期は1年間で1番長い学期です。体育大会、学習発表会をはじめ、2年生のトライやる・ウィークなど多くの行事が予定されています。3年生は、進路決定の時期であり学習面でも成長が望まれます。部活動においては、運動部では2年生が中心の新チームとなり、文化部でも1・2年生中心の新体制となる学期です。まさに「授業・行事・部活動」を大切に頑張れる学期となります。

世間では、コロナ前の活動が戻ってきましたが、学校生活においても、さらに工夫を重ねて実施する方向で進めています。学校生活にメリハリをつけ、自分の夢や目標に向かってあきらめることなく粘り強く努力し、みなさん一人ひとりが輝ける2学期になることを大いに期待しています。

また、みなさんには各教室の空調工事のため、部活動の練習場所や工事の大きな音、工事車両の出入りで、窮屈な思いをさせてしまい申し訳なかったですが、猛暑の中、毎日朝早くから、夕方遅くまで作業にあたってくださった方々に感謝の気持ちで一杯です。そんな素晴らしい教室環境で新しい気持ちで2学期を迎えましょう。

「ノミの実験」!!



みなさんは、「ノミの実験」の話を知っていますか？心理学の世界では有名な話です。ノミは、(虫のノミですが、)ふつう2mの高さまでジャンプするそうです。そのノミに、高さ50cmの箱をかぶせると、どうなると思いますか？ノミは、繰り返しジャンプするたびに、箱の天井にぶつかって、痛い目にあいます。何度も痛い目にあうので、ノミは、自分の限界だと思い、50cmしかジャンプできなくなるそうです。そうすると、箱がなくなっても、もう50cmより高くジャンプしないようになります。ノミは、自分で限界をつくってしまうのです。

このお話をそのまま人間にあてはめるのがいいかどうかはわかりませんが、私たち人間も似ていると思うのです。私たち一人ひとりには、それぞれ素晴らしい能力があります。しかし、自分の周りの人から「ひやかし」や「からかい」「否定的な言葉」を言われると、「自分一人目立つのはいやだからやめよう」「頑張るのはかっこ悪い」「自分には無理だ」と、自分に箱をかぶせてしまい、高くジャンプできなくなってしまいます。また、中には、何もトライしないで、「どうせダメに決まっている」「どうせ失敗する」と逃げてしまう人もいます。ノミの世界と似ていると思いませんか？能力が十分にあるのに、もったいないことです。

ところで、50cmしかジャンプできなくなったノミを、元通り2mジャンプできるようにするにはどうすればいいと思いますか？答えは、「2mジャンプする本来のノミの姿を見せる」ことです。すると、ノミは、自分の本当の力を思い出すそうです。私たちも、お互いに「全力を尽くしている姿を見せ合う」そして「自分の夢や目標に向かってあきらめず粘り強く取り組んでいる友だちに会う」ことで、自分におおいかぶさっている限界の箱を取り払うことができるのかもしれない。

ということで、2学期は、授業・行事・部活動において「**限界突破!**」をモットーに、パワーアップした東中生に成長することを楽しみにしています。

保護者のみなさまへ



さて、本日より2学期が始まりました。「授業・行事・部活動」と大忙しの学期となります。

新型コロナウイルスの5類移行により様々な制限がなくなりましたので、本校も工夫を重ねた教育活動を行ってまいりますので、今学期も何卒ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、ホームページに「出席停止の取り扱い」について、コロナ、インフルを含めたその他の感染症についてもアップしていますのでご覧いただき、ご活用くださいますようお願い申し上げます。